

# 日本茶のふるさと「宇治茶生産の景観」広域調整会議

## 1 趣 旨

京都府が調整役となって、日本茶のふるさと「宇治茶生産の景観」をコンセプトとする世界文化遺産登録に必要な市町村間の連携・調整を行うことを目的として設置。(25.11.19)

## 2 構成団体

- (1) 京都府宇治茶世界文化遺産プロジェクトチーム  
農林水産部、計画推進課、文化芸術振興課、染織・工芸課、観光課、都市計画課、文化財保護課、山城広域振興局
- (2) 関係市町村の農林・計画・文化財系担当部局  
宇治市、城陽市、木津川市、京田辺市、宇治田原町、和束町、南山城村
- (3) 宇治茶関係団体  
茶業会議所、JA京都やましろ

## 3 サポートチーム（農村景観アドバイザーボード）の設置

共通のコンセプト『日本茶のふるさと「宇治茶生産の景観」』に基づいて、全体を俯瞰し、各市町村の重要文化的景観の取組に対する助言・指導を行う。

### 農村景観アドバイザーボードの構成

○京都工芸繊維大学	日向 進	名誉教授
○京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科	阪田弘一	准教授
○京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科	清水重敦	准教授
○京都府立大学大学院生命環境科学研究科	大場 修	教授
○京都府立大学文学部歴史学科	上杉和央	准教授
○京都府生物資源研究センター	藤井孝夫	所 長

## 4 第1回広域調整会議を開催（11月19日）

- ・ 7市町村で重要文化的景観の選定を目指して取り組むことを合意
- ・ 11月より基礎調査のための現地調査を開始
- ・ 年度内にアクセスマップを作成予定

## 5 所掌事務

- (1) 景観計画の策定・重要文化的景観の設定に係る広域連携・調整
- (2) 各市町村の重要文化的範囲の設定等のサポート
- (3) 世界文化遺産登録検討委員会の調査研究部会との連携
- (4) 世界文化遺産候補地の観光活用・交流に関すること
- (5) 外部有識者から助言・指導を受けること 他